

音声認識通訳サポーター 養成講座

名古屋市社会福祉協議会 地域福祉リーディングモデル事業 助成事業(最終回)

コミュニケーション 支援って？

聴覚障がい者は耳が聞こえないために、日頃から音声情報の獲得に苦勞をしています。

一般には聴覚障がい者のコミュニケーション支援として、手話通訳や要約筆記等が用いられます。

これらの方法の他に、近年新たな方法として、スマートフォンやタブレットで、音声を認識し文字に変換する機能を活用した『音声認識通訳』が確立されつつあります。

本講座では、この機能を活かした通訳方法を学び、会議等に参加する聴覚障がい者のコミュニケーション支援の担い手を養成します。



本講座では、コミュニケーション支援に適しているアプリとして「UDトーク」を活用します。



音声認識通訳サポーターの 育成を目的とした講座

本講座は、リスピーク養成講座と、修正編集技術を学ぶ講座に分けられます。

リスピーク養成講座では、正しい発声の基本から始め、聞きながら話し言葉をそのまま伝える技術を学びます。音声認識に反映する話し方が身につきます。

修正編集講座には、パソコンの設定から誤変換等の編集までの技術を学んでいただき、最終日には合同講座として実践に結びつく充実したカリキュラムを企画しています。

本講座は「地域福祉リーディングモデル事業」として採用されています。2015年度より開催し、実践を重ねて今に至ります。今年度で3回目になり、助成金による音声認識養成講座の無料講座は最終回となります。受講をご検討されている方は、この機会に是非お申込み下さい。

受講後は、特定非営利活動法人名古屋難聴者・中途失聴者支援協会の中にある「難聴者支援ボラ・陽だまり」に入会し、さらなる音声認識通訳の技術を研究していただきます。

初めての方も、聴覚障がい者の支援として通訳の経験をお持ちの方も、奮ってお申込みください。

聴覚障がい者の新しい第三通訳の担い手となる方々のご来講を、心よりお待ちしております。



気軽にボランティアを始めてみませんか？ 音声で文字が変わる感動を体感してみませんか？

●講座日時

平成29年5月13日、20日、27日
6月3日、10日、17日
(全6回、土曜日)

●時間

午前の部 10:00～12:00
午後の部 13:00～15:00
(午前の部で1コマ、午後の部で1コマ
扱いとします。)

●場所

名古屋市総合社会福祉会館
7階 研修室
(名古屋市北区清水四丁目17番1号)
(地下鉄:名城線「黒川」下車徒歩5分)

●定員

リスピーク講座10名
音声認識編集講座10名
合計20名
※ 両方受講することは出来ません。
どちらか一方のみで受講していただきます。

●受講料

無 料

●参加条件

◇全12コマのうち、9コマ以上参加できる方
◇講座修了後、現場実習に参加が必須となります。(実習は3回程度を予定)

◇音声認識編集講座の受講には、ネットワークに接続できるノートパソコンを持参できること、かつ1分間に100文字程度のタッチタイピングが出来る必要があります。

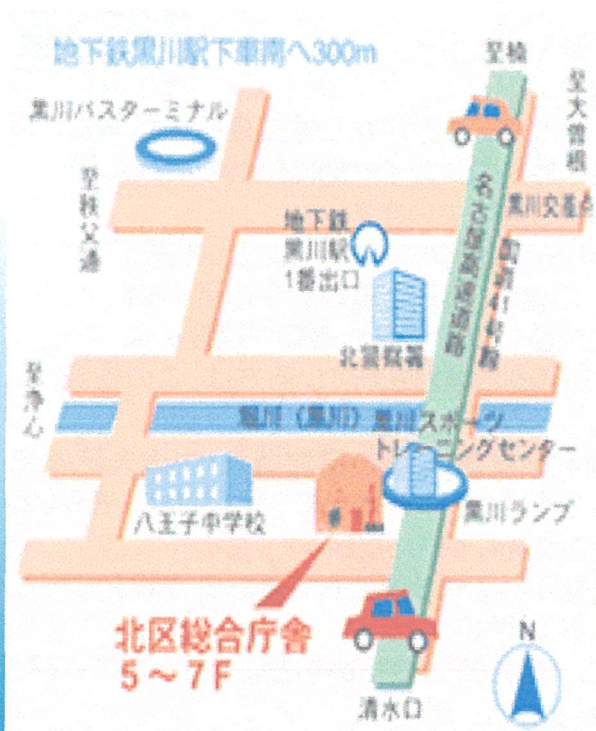
●講座内容(予定)

オリエンテーション(合同)
・リスピークの基礎と現場の役割
・音声認識編集の基本

現場を想定した合同実習①②③

●申込締切:5月10日(水)

※定員になり次第締め切ります。



【お問い合わせ先】

※当協会のスタッフは、聞こえが不自由ですので、ご連絡は出来る限り、MailかFAXでお問い合わせください。

特定非営利活動法人

名古屋難聴者・中途失聴者支援協会

TEL:052-722-2555(担当:大橋)

FAX:052-700-3342(担当:荒川)

E-mail:nagoya.nancho@gmail.com